

全国環境研協議会研究発表会

G11 環告 13 号法の改定内容及び留意点について

9 月 20 日(金) 9:00~12:15 B 棟 1F B104

(全国環境研協議会/廃棄物試験・検査法研究部会)

地方環境研究所で構成される全国環境研協議会(全環研)と廃棄物資源循環学会の廃棄物試験・検査法研究部会との共催による研究発表会です。全環研からは地方環境研究所が行っている廃棄物に関連した研究発表を、廃棄物試験・検査法研究部会からは廃棄物にかかる分析方法等に関する情報提供をいただき、活発な意見交換を通じて廃棄物等に関する諸問題について考えます。

プログラム(敬称略)

第1部 全国環境研協議会研究発表会(9:00~10:20)

- 1) 「堆肥化施設の臭気の発生抑制に関する調査」
栃木県保健環境センター 神野 憲一
- 2) 「神奈川県内の海岸及び河川のマイクロプラスチックに吸着した有機フッ素化合物の実態」
神奈川県環境科学センター 三島 聡子
- 3) 「市町村報等を用いた廃棄物処分場跡地の調査手法」
沖縄県衛生環境研究所 井上 豪
- 4) 「福岡市食品ロス実態調査(平成 28~30 年度)」
福岡市保健環境研究所 前田 茂行

第2部 廃棄物試験・検査法研究部会との情報交換会

「環告 13 号法の改定内容及び留意点について」(10:30~12:15)

- 1) 「環告 13 号法の改定内容及び今後の検討について」
株式会社環境管理センター 長谷川 亮
- 2) 「有機塩素化合物の分析の変更点及び留意事項について」
沖縄県衛生環境研究所 井上 豪
- 3) 「六価クロムの分析方法の改定について」
公立鳥取環境大学 門木 秀幸
- 4) 討論および情報交換(20 分~30 分)
コーディネーター 大阪市立大学 水谷 聡

※内容・発表順は変更されることがあります。